

<過去に実施したイベントの例>



埼玉県 さいたま農林振興センター
農村整備部 整備支援・管理担当
〒330-0074
さいたま市浦和区北浦和五丁目6-5
電話：048-822-3571(直通)



草加市役所 建設部 河川課
〒340-8550
埼玉県草加市高砂一丁目1番1号
電話：048-922-0151(代表)

彩の国 埼玉県

川の国埼玉はつらつプロジェクト「東京葛西用水地区」

草加市

～市民が愛着と誇りを持てる水辺空間の創出～



事業概要

事業のポイント

- ・協働の仕組みを継承
- ・市町村の地域振興と連携させ、効果を拡大
- ・県内各地で利活用を推進し、様々な川の魅力を実感できる
- ・水辺の質を向上させ、地域の共有資産に成長

**市町村
地域振興**
(地方創生や 観光振興
計画を推進)

利活用・維持管理
(地域の資産として守り、使う)

**連携
協働**

**県
水辺空間の整備**
(主に遊歩道や親水施設)

- ・地域振興イベントの実施
- ・ウォーキングや散策などで利用
- ・川の国応援団として清掃活動

彩の国 埼玉県

- ・県へ事業提案
- ・協議会を運営して提案を具体化
- ・振興施設整備（駐車場、トイレ、公園など）
- ・イベント企画などで利活用促進
- ・住民等と維持管理

- ・県のノウハウを生かして
地域振興に資する水辺づくり
- ・利活用や維持管理を応援

地域住民、市民団体と行政による取組内容の検討

川の国埼玉はつらつプロジェクト「東京葛西用水地区」を推進するため、実施地区毎にワーキングチームを結成し整備内容、利活用・維持管理の方策等について検討しました。また、ワーキングチームは全体会を設置して、各地区の報告など東京葛西用水の整備や維持管理、利活用の情報交換を行いました。

全体	開催日時	内容
第1回	平成29年7月31日	各地区事業報告、利活用・維持管理について
第2回	平成30年5月14日	各地区事業報告、利活用・維持管理について
第3回	令和元年5月27日	各地区事業報告、利活用・維持管理について
第4回	令和2年6月24日	各地区事業報告、利活用・維持管理について

地域	開催日時	内容
第1回	平成29年7月21日	整備内容、利活用・維持管理について
第2回	平成30年7月27日	整備内容、利活用・維持管理について
第3回	令和元年8月9日	整備内容、利活用・維持管理について
第4回	令和2年9月18日	整備内容、利活用・維持管理について

利活用（やりたいこと）

- ・回遊性を高めたい
- ・健康増進
- ・ウォーキングイベント

- ・親しみを深めたい
- ・地域振興
- ・各種イベント

必要なもの（ハード）

- ・遊歩道
- ・休憩施設

- ・親水護岸
- ・案内板

必要なもの（ソフト）

- ・ウォーキングマップ

- ・広報誌
- ・市ホームページ

目標・成果指標について

■東京葛西用水のにぎわい創出
・市内外からイベント参加者等を呼び込みにぎわいの創出のためには、市民による情報発信が必要と考えられる。そのためには、東京葛西用水を日常的に利用していただき、愛着をもってもらうことが必要と考えられる。

■市民の愛着度の向上

・東京葛西用水の日常利用として考えられるのがウォーキング等であり、これらの利用者の増加を目指し、水辺空間を安全に安心して楽しんでもらうための護岸・人道橋・花壇・案内板の整備や散策マップの活用、アクセスの向上を図ることで、市民に東京葛西用水について、より一層の愛着と誇りをもってもらうこと及び来街

成果指標	整備前(H29)	R2目標	整備後(R2)
遊歩道利用者	13.6人/時間	20.4人/時間	13.6人/時間
観光入込客数	82万人	100万人	10万人

※令和2年の遊歩道利用率、観光入込客数については、コロナ禍のが大きく影響していると思われます。

利活用について

- 案内板、散策マップを活用して周辺スポットや駅から、葛西用水の水辺空間への回遊を促します。
- 整備した水辺空間を、既存イベント（草加さくら祭り、船上金婚式）の会場に活用します。
- 葛西用水沿いの遊歩道を利用した新たなウォーキングルート（葛西用水路北側ルート、草加松原から八潮市、足立区ルート）を提案します。
- 親水護岸等を自然観察の場として提案します。
- 草加市のミス・コンテスト「草加さわやかさん」をモデルにした写真撮影会を開催します。
- 農業用水の利活用推進として、草加市都市農業振興基本計画（令和2年3月策定）と連携し、都市農業との触れ合いを創出するため、地域に密着した定期的なイベントを開催します。
- 越谷市、八潮市と連携して、近隣から葛西用水や周辺スポットへの回遊を促します。
- 東京葛西用水の歴史について案内板等を用いてアピールします。



維持管理について

第四次草加市総合振興計画の水とみどりのまちづくりでは、行政の役割としては安全・安心のための保全、地域はごみ拾い等の清掃活動を協働のイメージとしています。葛西用水においても、行政、地域等が連携して水辺空間の保全を行っていきます。

また、東京葛西用水の見どころである桜並木については、平成30年度に樹木調査、地元住民との懇談会を経て、「葛西用水桜保全管理計画」を策定しました。



【既存の活動】

- ・葛西用水親水公園化推進協議会
場所：青柳、稻荷地区
内容：植栽、除草及び清掃、施肥及び灌水、病害虫の防除、整枝及び支柱等の補強、その他
- ・葛西用水桜を守る会
場所：稻荷地区
内容：植栽、除草及び清掃、施肥及び灌水、病害虫の防除、整枝及び支柱等の補強、その他
- ・青柳ふれあいの道緑化推進協議会
場所：葛西用水及び青柳公園
内容：植栽、除草及び清掃、施肥及び灌水、病害虫の防除、整枝及び支柱等の補強、その他

整備前後の比較

親水護岸の整備

整備前



修景護岸の整備

整備前



老朽化した橋梁の架換え

整備前



整備後

整備後

整備後



川とまちの状況

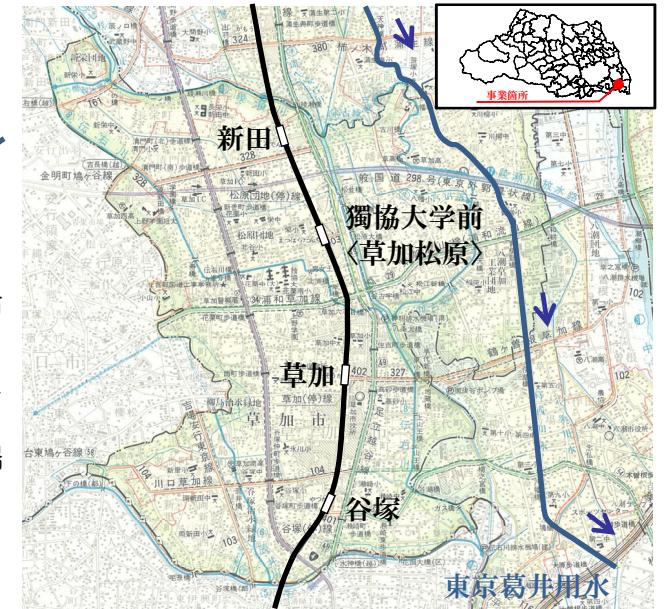
東京葛西用水の概要

■市内の東京葛西用水路の両岸延長7.0km

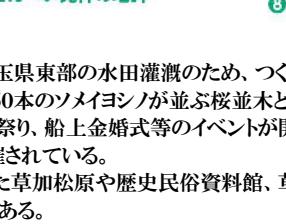
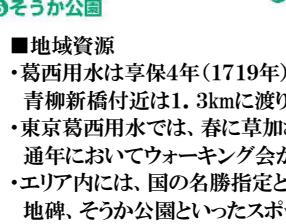
■活動団体 3団体

■東京葛西用水の特徴

- ・右岸側は遊歩道が整備され、上流は越谷市、下流は八潮市まで連続している。
- ・遊歩道には桜並木があり、お花見、イベントのスポットとなっている。
- ・デッキやベンチが設置されており、日常から市民の憩の場となっている。
- ・用水を利用している営農者が複数、点在している。
- ・国の定める絶滅危惧種であるキタミソウが生息している。



まちの状況



■地域資源
・葛西用水は享保4年(1719年)、埼玉県東部の水田灌漑のため、つぐられた用水路である。青柳新橋付近は1.3kmに渡り約450本のソメイヨシノが並ぶ桜並木となっている。
・東京葛西用水では、春に草加さくら祭り、船上金婚式等のイベントが開催されている。また、通年においてウォーキング会が開催されている。
・エリア内には、国の名勝指定となった草加松原や歴史民俗資料館、草加せんべい発祥の地碑、そうか公園といったスポットがある。
・東京葛西用水には国の定める絶滅危惧種に指定される希少植物のキタミソウの群生地がある。



東京葛西用水路散策案内



① 葛西用水(自然観察広場)

この自然観察場は、ほとんど川べりで作られた、自然を楽しむための施設です。また、公園内には、花壇や木々があり、四季折々の景色を楽しむことができます。



② 太田家住宅・蔵

もともとは八条の源流近くで河岸簡易屋や旅館を営んでいました。その建物をこの地に移築し、住居の歴史を残しています。



③ 中川やしおフラワーパーク

川沿いの公園で、四季折々の花が咲き、各地から大勢の人々が訪れます。春の花祭りは有名です。



④ 葛西用水

古くから重要な水路として利用されてきました。現在では、灌漑用水としてだけでなく、環境保全や観光資源としても重要な役割を果たしています。



⑤ 青柳堰

古くから重要な水路として利用されています。現在では、灌漑用水としてだけでなく、環境保全や観光資源としても重要な役割を果たしています。



⑥ ウッドデッキ

古くから重要な水路として利用されています。現在では、灌漑用水としてだけでなく、環境保全や観光資源としても重要な役割を果たしています。



① 葛西用水ウッドデッキ

平成25年春から平成27年春までの3ヶ月計画で、「水堀こじがわ」の新たな憩いスポットとして、葛西用水ウッドデッキを整備しました。葛西用水ウッドデッキでは、季節に応じた様々なイベントが開催されています。



② こしがや能楽堂

日本の情緒と虫情を静かに味わうことのできる庭園で、園内には茶室があるほか、梅や桜などの樹木が植えられています。こしがや能楽堂が整備されています。



③ 花田苑

日本の情緒と虫情を静かに味わうことのできる庭園で、園内には茶室があるほか、梅や桜などの樹木が植えられています。こしがや能楽堂が整備されています。



④ 和井田家住宅

国の指定の建造物で、江戸時代、八条村の名主を務めた江戸中期の建築です。毎年、長屋門・書院・庭水堀があります。



⑤ やしお駅前公園

平坦な八条の地形に丘をデザインし、八条市の特徴付ける空間を創出することにより、市民のさまざまな余暇活動の拠点となるための施設を記念するオープンカーテン(みんなの庭)としています。



⑥ 中川遊歩道

遊びのない面白い風景がほっとさせてくれます。サイクリングコースも設定されています。



④ 草加松原

古くから重要な水路として利用されています。現在では、灌漑用水としてだけでなく、環境保全や観光資源としても重要な役割を果たしています。



⑤ そうか公園

園内には、全天候型のテニスコート、多目的運動施設の運動施設や、イベント会場、白石広場などのオープンスペースがあります。また、緑が多く、四季折々の花木や草花、野鳥や昆蟲を観察できる自然の宝庫となっています。



⑥ キクミヅクヨウ

園内には、全天候型のテニスコート、多目的運動施設の運動施設や、イベント会場、白石広場などのオープンスペースがあります。また、緑が多く、四季折々の花木や草花、野鳥や昆蟲を観察できる自然の宝庫となっています。



④ 大仏寺

寺境内に、天正15年(1587年)に建立された大仏殿がある。この大仏殿は、元は天正15年(1587年)に建立された大仏殿である。この大仏殿は、元は天正15年(1587年)に建立された大仏殿である。



⑤ 大相模調節池

越谷市内に位置する大相模調節池の面積は、39.5haあり、その広さは上野公園の約3倍に相当します。池の周囲には大型商業施設が設置されており、新しい見せ方をめざして改修が行われています。



⑥ 蒲生の一里塚

江戸時代、街道沿いに設置されていた塚の上に蓋・松・杉等が植えられ、道筋の目印や馬鹿塚の目安になっていました。県内日光街道筋に残存する唯一の一里塚です。埼玉県指定記念物・安藤です。